

未来を拓く京都の集い「日本人の忘れもの 知恵会議」



●体験型講座① 主催：京都新聞 協力：集いの会
2018年8月22日(水)らくたび京町家(旧村西家住宅)
「京町家で学ぶ日本の伝統工芸・伝統美術」



●体験型講座② 主催：京都新聞 竹文化振興協会、(財)竹文化振興財団、協力：京都竹材商業協同組合
2018年9月17日(祝) 京都新聞文化ホール
「世界竹の日」記念「竹に触れ、竹を知る」

この作品を誰が書いたかについては諸説ありますが、龍谷大学の茶井道浩先生は、2001年9月から翌年5月までの「京都新聞」の連載「かぐや姫と道真」において、平安朝期の賢者、菅原道真が作者であると斬新な論考を展開しました。この説は、既に平安初期には竹細工が広く普及していたことを示しており、画期的で示唆に富むと私は考えます。



「京うちわ作り」
「漆絵付け体験」
井上絵美子氏 漆工芸美術作家



また次の傷を付けます。ウルシは外敵から身を守ろうと、樹液、つまり漆を出して傷を修復しようとする。これを繰り返して、3回目から本格的に漆が取れるようになります。外国では「養生がき」といって、何回も同じ木から漆を採取するのに対して、10月ごろまで採集を続けた後、最後は切ってしまう。日本の採取方法が「殺しがき」といわれるゆえんです。一本の木から全て取り尽くしても200グラムほどしか取れないので大事に扱わなくてはなりません。



「日本人の忘れもの 知恵会議」
日本人の忘れもの
知恵会議
主催：京都新聞
企画協力：株式会社 日商社
「忘」筆 森清龍 清水孝貞

「竹を聴く」篠笛の演奏会
篠笛奏者 森田 玲氏 玲月流初代
曲目「序の笛」「尾」「カミあそび」
「伊勢大神楽」秋の音」

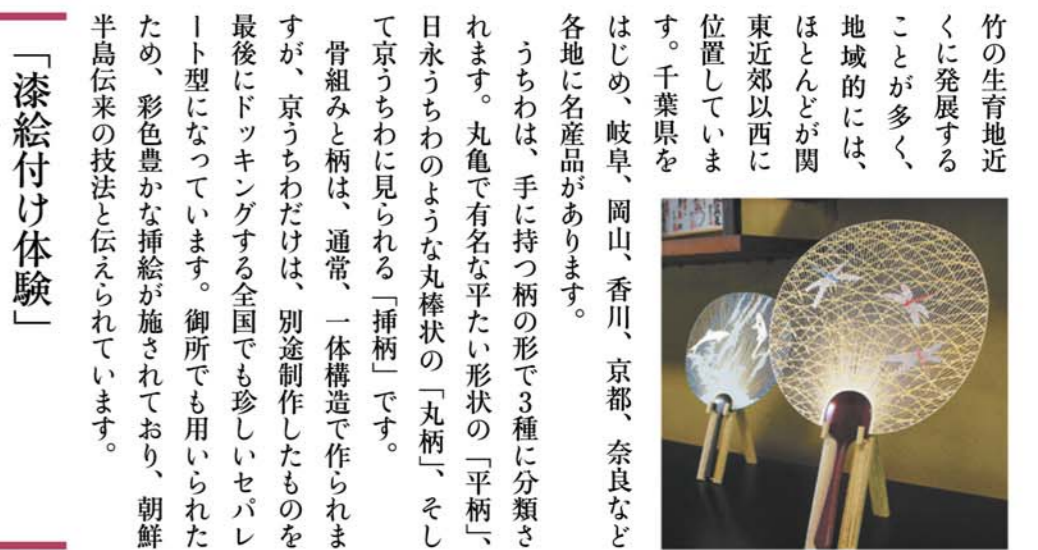
「漆絵付け体験」
漆工芸美術作家
井上絵美子氏



挿花 森原専慶流十五世家元 森原仙深 (京都いばな協会会長)



また次の傷を付けます。ウルシは外敵から身を守ろうと、樹液、つまり漆を出して傷を修復しようとする。これを繰り返して、3回目から本格的に漆が取れるようになります。外国では「養生がき」といって、何回も同じ木から漆を採取するのに対して、10月ごろまで採集を続けた後、最後は切ってしまう。日本の採取方法が「殺しがき」といわれるゆえんです。一本の木から全て取り尽くしても200グラムほどしか取れないので大事に扱わなくてはなりません。



文化

●四瀬波流
京都に古くから伝わる四つの波を表現した四瀬波流花籠は、比較的初心者でも取り組めます。現代に活用するところが、いま求められています。子どもと一緒で、日本の文化に触れ、体験することによって希望する感性が、これからの未来を切り開く希望です。「日本人の忘れもの 知恵会議」では、千年の都・京都から今後「次世代へのメッセージ」をテーマに温故知新の知恵を発信していきます。

●らくたび京町家
ほとんどの京町家は間口が狭く、奥に細長いつくりが特徴で「ウサギの寝姿」と呼ばれるのに対し、1932年に壊された、らくたび京町家(旧村西家住宅)は扉に開かれた玄関も広い大造り。多層階形や客をもてますことを念頭に、大造りや千代紙の茶室などを備えており、2013年に国の登録有形文化財、2014年に京都市の景観重要建造物に指定された。

また次の傷を付けます。ウルシは外敵から身を守ろうと、樹液、つまり漆を出して傷を修復しようとする。これを繰り返して、3回目から本格的に漆が取れるようになります。外国では「養生がき」といって、何回も同じ木から漆を採取するのに対して、10月ごろまで採集を続けた後、最後は切ってしまう。日本の採取方法が「殺しがき」といわれるゆえんです。一本の木から全て取り尽くしても200グラムほどしか取れないので大事に扱わなくてはなりません。

また次の傷を付けます。ウルシは外敵から身を守ろうと、樹液、つまり漆を出して傷を修復しようとする。これを繰り返して、3回目から本格的に漆が取れるようになります。外国では「養生がき」といって、何回も同じ木から漆を採取するのに対して、10月ごろまで採集を続けた後、最後は切ってしまう。日本の採取方法が「殺しがき」といわれるゆえんです。一本の木から全て取り尽くしても200グラムほどしか取れないので大事に扱わなくてはなりません。

また次の傷を付けます。ウルシは外敵から身を守ろうと、樹液、つまり漆を出して傷を修復しようとする。これを繰り返して、3回目から本格的に漆が取れるようになります。外国では「養生がき」といって、何回も同じ木から漆を採取するのに対して、10月ごろまで採集を続けた後、最後は切ってしまう。日本の採取方法が「殺しがき」といわれるゆえんです。一本の木から全て取り尽くしても200グラムほどしか取れないので大事に扱わなくてはなりません。

「日本人の忘れもの 知恵会議」に 参加しています。
私たちが
アサヒビール株式会社 京滋統括支社
株式会社 井筒企画
石清水八幡宮
裏千家 今日庵
NTT西日本株式会社 京都支店
大阪ガス株式会社
オムロン株式会社
株式会社 オンリー
学校法人 京都外国語大学
株式会社 京都銀行
京都中央信用金庫
株式会社 京都東急ホテル
清水寺
キリンビール株式会社 京滋支社
株式会社 きんてん 京都支店
月桂冠株式会社
佐川印刷株式会社
サントリー酒類株式会社 京都支社
ジーク株式会社
株式会社 ジェイ・エール 西日本伊勢丹
株式会社 進々堂
株式会社 高島屋 京都店
タキイ種苗株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
株式会社 トーセ
TOWA株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
ニチコン株式会社
日本たばこ産業株式会社 北関西支社
株式会社 日立製作所 京都支店
株式会社 福寿園
株式会社 フクナガ
富士ゼロックス 京都株式会社
佛教大学
京懐石 美濃吉
彌樂自動車株式会社
学校法人 立命館
ROOM株式会社
株式会社 ワコールホールディングス
ワタキョーセイモア株式会社